



「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校 キャリア教育委員会

Vol.2 平成30年9月1日

8月7日(火)に新潟大学医歯学総合病院で、最先端医療について学んで来ました。病院についての説明をしていただいたあと、4グループに分かれ、病院施設の見学および技術体験をしました。

時間	内容
13:00～ 13:30	オリエンテーション、病院概要の説明、ドクターヘリ DVD 視聴
13:30 ～ 14:45	4グループに分かれて病院見学 ・ドクターヘリ ・患者サポートセンター ・外来2階 ・ICU/手術部 ・リハビリセンター ・病棟12階/海の見える図書館
14:55 ～ 15:40	4グループに分かれて技術体験 ・高齢者体験 ・車いす体験 ・血圧測定 ・呼吸音や心音の聴取
15:40～ 16:00	質疑応答

《見学の様子》

オリエンテーション・病院概要の説明



病院概要の説明の後、ドクターヘリの要請から出動、救助までの流れのDVDを見ました。訓練の様子とは言え、臨場感ある映像に生徒達はみな見入っていました。

「とても大変な仕事だけど、あこがれる。」
「冷静で迅速な判断が必要な仕事だということがよくわかった。」

病院見学～様々な工夫がところどころに・・・



「頭上だけでなく床にも標示があったり、手すりの高さが2種類あったり、エスカレーターのスピードがゆっくりだったり、乗るところと降りるところが広がったり…。患者さんの目線に立った工夫がたくさん見られました。」

ドクターヘリの説明～実際に中に乗せていただきました。



新潟大学医歯学総合病院に設置されているドクターヘリは、年に 780 件ほどの出動要請を受け、そのうち 570 件ほどが出動しています。小出までは約 22 分で到着するそうです。

「ドクターヘリは、スペースに限りがあり、乗れる人数も限られていますが、機材はとても充実していました。ドクターヘリの目的は、患者さんを病院へ運ぶことだと思っていたのですが、医師と看護師を患者さんの元へ運ぶことが目的だということがわかりました。」

技術体験～呼吸音や心音の聴取・血圧測定



～高齢者体験



「体験してみて、まともに座れないくらい体に負担がかかっていることがわかりました。」

「手足が重く、腰がまっすぐ伸びない上に、緑内障で狭く濁った視野の中での歩行がとても大変だということが実感できました。」

「実際に体験してみて、どのような場面で介助を必要としているのかがわかったので、今後役立てたいです。」

～車いす体験



《質疑応答》

見学終了後、生徒からの質問に時間の許す限り答えていただきました。生徒からはたくさん質問が出ました。主なものは以下の通りです。

- ・ドクターヘリは機動性や迅速性があることが利点だと思いますが、デメリットや改善しなくてはならない点はありますか。→冬や夜はドクターヘリが飛べないということ。そして冷静にコミュニケーションを取りつつ状況判断をするといった資質が求められ、人材の育成も課題。
- ・コミュニケーション能力が必要だとよく聞きますが、看護師としていつコミュニケーション能力の必要性を感じますか。→いつも必要。患者さんに対してだけではなく、看護師同士また多職種との連携にもコミュニケーションは不可欠。特に緊急外来の患者さんに接触する時は、迅速な対応が求められるので、患者さんの状態を把握するためにコミュニケーションをさかんにとらなければならない。
- ・これからの医療の現場で働く際に必要なことはなんですか。→自立的に仕事する姿勢。自分の役割を發揮すること。医学はどんどん変化しているので常に学ぶ姿勢も必要。
- ・専門学校出身と大学出身の看護師では、仕事内容や給与について違いはありますか。→初任給は異なる。仕事内容は特に違いはない。専門学校の方が一年早く現場で働くことができ、経験をつめる。出身校に関わらず、看護師になってから常に向上心を持ち、研修等に参加して学ぶ姿勢が必要。
- ・特定機能病院とはどのような病院ですか。→新潟大学医歯学総合病院は県内唯一の特定機能病院。高度医療の提供・開発および高度医療に関する研修などを備えている。

《生徒の感想》

・最先端医療を行う病院で働いていて、やりがいや辛さを感じるのはどんな時かを看護師さんに質問したところ、「ベストを尽くせなかった時が辛い」とおっしゃっていました。でも「もし亡くなられたとしてもそれは悲しいことだけれど、自分がベストを尽くせたならそれがやりがいだ」とおっしゃっていました。それを聞いて、多くの人を助け、亡くなる方を何人も見てきた方達の考え方はとても偉大だと感じました。

・男性看護師は増えてきているが、まだ2割にも満たないと聞き驚いた。男性看護師は女性看護師と比べ、コミュニケーションがとりづらいのではないかと思った。また、ドクターヘリに乗れるのはほんの一握りの相当な訓練をしてきた人たちで、どんな状況でも冷静な判断ができる人でなければならない。そして責任重大である。素直にとってもかっこいい仕事だと思った。あこがれである。

・私たちのグループを案内してくださった看護師さんは、空き時間にも積極的に話しかけてくださり、とても話しやすかった。医療はコミュニケーションが大切だと思うので、自分もそのような看護師さんになりたいと思った。

・看護師さんの出身校について、大学と専門学校、どちらに進学しようか迷っている中、貴重なお話を聞けました。仕事内容は変わらないと聞き少し安心しました。でもやはり大学卒の割合が高いということも分かりました。実際に働いている方の意見なども聞けてよかったです。

